

平塚市地球温暖化対策実行計画（24年2月策定）に基づく二酸化炭素排出量推計

1 平塚市地球温暖化対策実行計画に基づく二酸化炭素排出量削減目標

平成20年に「地球温暖化対策の推進に関する法律」が改正され、区域の自然的・社会的条件に応じ温室効果ガスの排出抑制等を行うための施策に関する事項を定めることが義務付けられました。

このため、平塚市では、地球温暖化対策地域推進計画（平成19年度～平成23年度）に代わり、平成24年2月に「平塚市地球温暖化対策実行計画」を策定し、市民・事業者・行政が一体となって地球温暖化防止に取り組むことを目指しています。

「平塚市地球温暖化対策実行計画」では、平塚市域から排出される温室効果ガスの削減目標を掲げています。平成24年度からのCO₂排出量は、こちらの計画で進捗管理を行います。

<4つの施策の柱>

- 1 一人ひとりの自主的な地球温暖化対策を広げる
- 2 都市の低炭素化と気候変動への適応を図る
- 3 低炭素となる新たなエネルギー技術を活用する
- 4 ごみを減らし、廃棄物・排熱を有効に使う

平塚市域の二酸化炭素排出の削減目標

基準年（平成2年度（1990年度））
193万6千トンの排出

計画策定期（平成20年度（2008年度））
177万5千トンの排出



目標年（平成32年度（2020年度））までに
基準年比で25%削減します

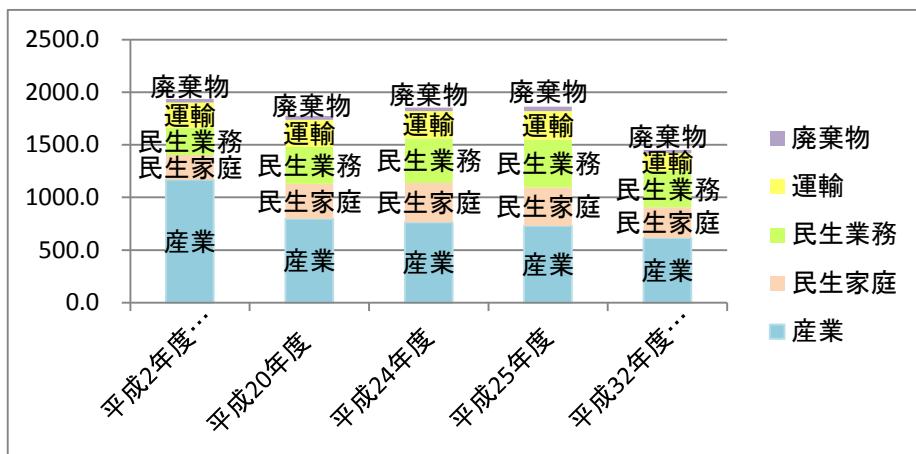


長期のめざすべき方向は
平成62年度（2050年度）までに基準年比で80%の削減です

2 平塚市の二酸化炭素(CO₂)排出量推計

		平成2年度 基準年	平成20年度 計画策定時	平成24年度	平成25年度 ①	平成32年度 目標値②	※現状で求められる 削減量③ ((①-②))
CO ₂ 総排出量		1,935.9	1,775.2	1,853.3	1,862.0	1,452	410 -22%
部門別排出量	産業	1,167.7	795.9	762.3	728.6	613	116 -16%
	民生家庭	235.8	331.9	374.8	365.5	293	73 -20%
	民生業務	257.5	350.3	424.9	454.5	345	110 -24%
	運輸	241.8	258.5	258.3	271.8	171	101 -37%
	廃棄物	33.1	38.6	33.0	41.6	30	12 -29%

削減量③は、小数点以下を四捨五入しています。



3 二酸化炭素排出量の推移について

- (1) 平成2年度(基準年)と比較して、二酸化炭素の排出量が約7万4千トン、約3.8パーセント削減しました。
- (2) 平成24年度と比較して、二酸化炭素の排出量が8.7千トン、約0.5パーセント増加しました。
- (3) これは、平成23年度以降の原子力に代わる火力発電量が依然として高いことや、景気回復の兆候が見られるためと考えられます。